

- 注意**
- 正しく安全にお使いいただくため、ご使用前に必ずこの取扱説明書をよくお読みください。
 - お読みになった後は、いつでも見られるように必ず保管してください。

安全上のご注意（必ずお守りください）

お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するため、必ずお守りいただくことを、次のように説明しています。

■表示内容を見誤って誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を、次の表示で区分し、説明しています。

警告 この表示の欄は、「死亡または重傷などを負う可能性が想定される」内容です。

注意 この表示の欄は、「傷害を負う可能性または物的損害のみが発生する可能性が想定される」内容です。

■お守りいただく内容の種類を、次の絵表示で区分し、説明しています。（下記は、絵表示の一例です。）

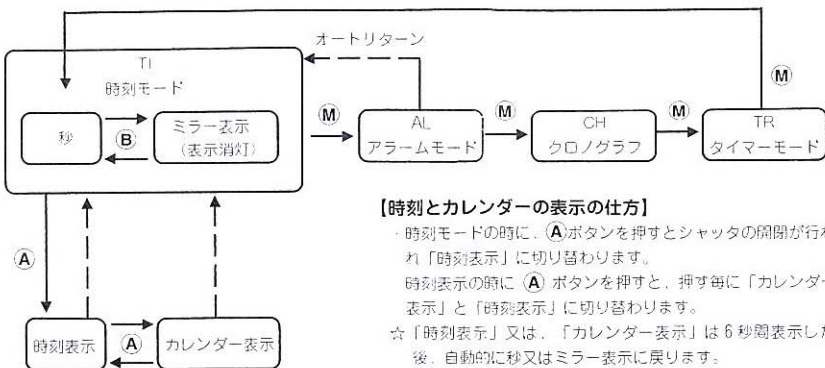
このような絵表示は、気を付けていただきたい「注意喚起」内容です。

商品の特徴

この時計は時刻やカレンダーは必要な時だけ表示させるシャッター機能を搭載したデジタルクォーツウォッチです。時刻、カレンダーの他にアラーム、クロノグラフ、タイマー機能を保有しています。又、強い所でも表示が読めるEL照明機能も付加されています。

デジタルの各機能(モード)の切り替え

(M) ボタンを押す毎に確認音が鳴り下記のようにモードが切り替わります。モードが切り替わる際シャッターの開閉が行われ次のモードマークが表示されます。



クロノグラフの使い方

このクロノグラフは、1/100秒単位で最大23時間59分59秒99まで計測表示できます。24時間計測終了後は、クロノリセット状態(0時間00分00秒00)に戻り停止します。又スプリットタイム(途中経過時間)の計測もできます。

【クロノリセット状態】

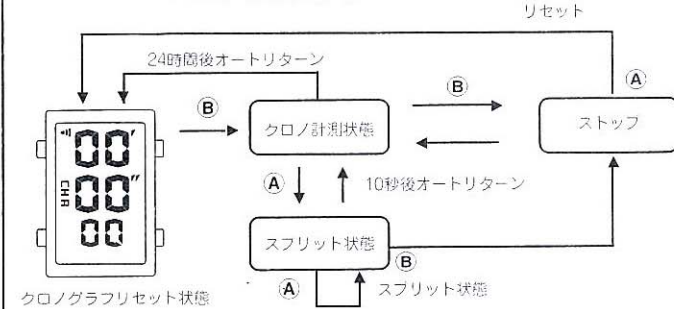


【積算計測の仕方】

1. (M) ボタンを押してクロノグラフモードにします。
 2. (B) ボタンを押すとスタートします。
 3. ストップしている時に (A) ボタンを押すとリセットされます。
- ☆ボタン操作によるスタート/ストップ及び、リセット時には、確認音が鳴ります。

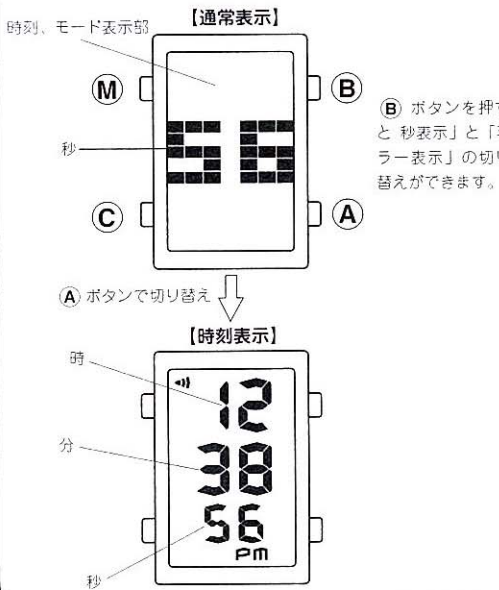
【スプリット計測の仕方】

1. スタート/ストップは (B) ボタンで行います。
 2. 計測中に (A) ボタンを押すと10秒間スプリットタイムを表示します。
 3. ストップしている時に (A) ボタンを押すとリセットされます。
- ・スプリットタイム表示中は「SPL」が点滅表示します。
- ☆ボタン操作によるスタート、ストップ、リセット及び、スプリット時には確認音が鳴ります。



☆クロノグラフ計測状態(クロノ計測又は、ストップ状態)からモード切り替えを行い、再びクロノモードに戻した時は、切り替える前の計測状態に戻ります(スプリット状態の時はクロノ計測状態になります)。但し、クロノ計測が24時間を越えた時は、クロノグラフリセット状態になります。

各部の名称



製品仕様

1. キャリバーNo.: D50*
2. 形式: デジタルクォーツウォッチ
3. 時間精度: 平均月差 ±45秒 常温+5℃~+35℃(携帯時)
4. 作動温度範囲: 0℃~+50℃
5. 表示機能:
 - ・時刻: 時、分、秒、12H/24H制
 - ・カレンダー: 月、日、曜
 - ・アラーム: 時、分、ON/OFF
 - ・クロノグラフ: 24時間計(1/100秒単位)、スプリット計測
 - ・タイマー: 99分計(1分単位)
6. 付加機能: EL照明機能
7. 使用電池: 280-209(CR1616)
8. 電池寿命: 約2年
(使用条件の目安: 時刻表示: 24回/日、クロノグラフ: 1h/週1回、タイマー: 10分/日、アラーム音: 15秒/日、EL照明: 4秒/日)

上記の製品仕様は改良のため予告なく変更する場合があります。

EL内部照明機能について

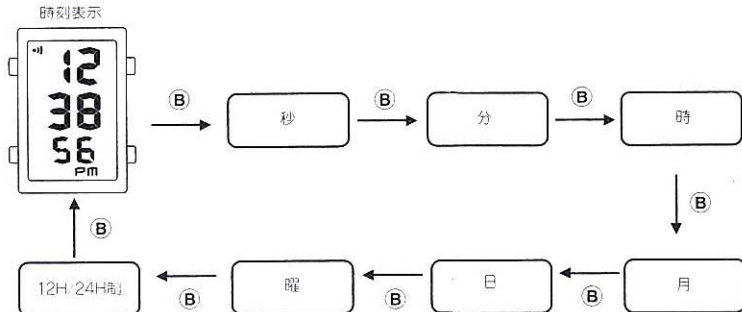
＜ELとは＞
電界発光とも言い、電圧をかけると発光する科学的な現象のことです。この時計は、EL物質をパネルにし、発光させる方式を採用しています。

＜点灯方法＞
(C) ボタンを押すと、EL内部照明が点灯します。

時刻・カレンダーの合わせ方

＜時刻・カレンダーの合わせ方＞

1. (M) ボタンを押して時刻モードにします。
 2. (A) ボタンを押して時刻表示にします。
 3. (B) ボタンを2秒以上押し続けると確認音が鳴り「秒」が点滅し修正状態になります。
 4. (A) ボタンを押すと秒が「00」秒に戻りスタートします。
 5. (B) ボタンを押す毎に下記の如く修正箇所が切り替わります。修正したい箇所を点滅させてください。
 6. (A) ボタンを押すと点滅箇所が修正できます。
 7. (B) 又は、(M) ボタンを押して時刻表示に戻してください。
- ・秒が30~59秒の時は「分」が1分桁上げされます。



＜12H/24H制表示の切り替えについて＞

- ・(A) ボタンを押すごとに交互に切り替わります。
- 12H制表示の時は、午前(AM)、午後(PM)に注意して時刻を合わせてください。

＜オートリターンについて＞

- ・時刻修正状態のまま1分間放置すると、自動的に時刻表示に戻ります。

＜強制復帰について＞

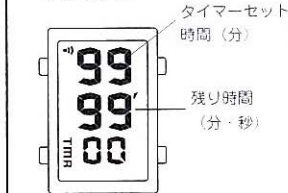
- ・修正状態で、(M) ボタンを押すと時刻表示に戻ります。

＜オートカレンダーについて＞

- ・月末自動修正のため月末の修正は不要です。但し、うるう年の2月29日は修正が必要です。
- ・非存日(例えば、2月30日)に合わせた場合は、時刻表示に戻すと自動的に翌月の1日に修正されます。

タイマーの使い方

・タイマーは1分単位で99分から1分の間で設定できます。計測が終了(00分00秒を表示)すると約5秒間タイムアップ音が鳴り、その後自動的にタイマーセット時刻に戻ります。

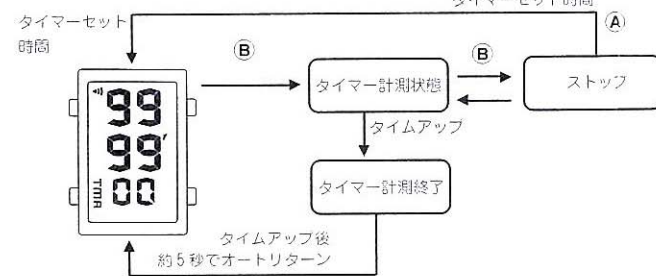


【タイマーのセット方法】

1. (M) ボタンを押してタイマーモードにします。
2. (A) ボタンを押すとセット時間が1分ずつマイナス修正されますので、セットしたい時間を表示させてください。
- ・(A) ボタンを押し続けると早修正できます。

【タイマー計測の仕方】

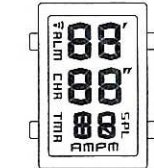
1. (B) ボタンを押すとタイマーがスタートします。
 2. 計測中に (B) ボタンを押すとタイマーはストップし、再度 (B) ボタンを押すと再スタートします。
 3. ストップしている時に (A) ボタンを押すとセット時間に戻ります。
 4. 計測が終了(00分00秒を表示)すると約5秒間タイムアップ音が鳴ります。
- ・タイムアップ音が鳴り終わると自動的にタイマーセット時間に戻ります。タイムアップ音はどのボタンを押しても止めることができます。



☆タイマー計測状態(タイマー計測状態又は、ストップ状態)からモード切り替えを行い、再びタイマーモードに戻した時は、切り替えた時の計測状態に戻ります。但し、タイマーの計測が終了した時は、タイマーセット時間に戻ります。

オールリセット操作について

電池交換をした後や、強い衝撃で時計が異常な表示や動作をしたとき(表示しない、アラームが鳴り続ける等)は、次のオールリセット操作を行ってください。



【オールリセット操作】

1. (A)、(B)、(C)、(M) のボタンを同時に押すと全点灯表示になります。
2. ボタンを離した後、いずれか1つのボタンを押すと又は、約60秒経過後、時刻が午前12時00分00秒からスタートします。
3. この時確認音が鳴りオールリセットが完了したことを知らせます。
4. 時刻、カレンダー、その他各モードを正しく合わせ直してからご使用ください。

アラームの使い方

＜アラームのセット方法＞

1. (M) ボタンを押してアラームモードにします。
2. (B) ボタンを押すと「時」が点滅し修正状態になります。
3. (A) ボタンを押して「時」を修正してください。
4. (B) ボタンを押すと「分」が点滅し修正状態になります。
5. (A) ボタンを押して「分」を修正してください。
- ☆ (A) ボタンは押し続けると早選りできます。
6. (B) 又は、(M) ボタンを押してアラーム通常表示に戻ってください。

＜アラームのON、OFF切り替え方法＞

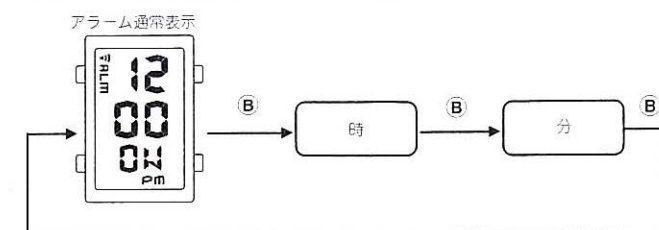
- ・アラーム通常表示で (A) ボタンを押す毎に「ON、OFF」の切り替えができます。

＜アラーム音の鳴り時間とアラーム音の止め方＞

- ・アラームの鳴り時間は15秒間です。
- ・どのボタンを押してもアラーム音は鳴り止みます。

＜アラーム音モニター＞

- ・アラーム通常表示で (A) ボタンを押すと押している間アラーム音が鳴ります。



＜12H/24H制について＞

- ・時刻モードが12H制表示の時は、アラーム時刻も12H制表示となります。午前(AM)、午後(PM)に注意してアラーム時刻の設定をしてください。

＜オートリターンについて＞

- ・アラーム修正状態のまま約1分以上放置すると、自動的にアラーム「ON」通常表示に戻ります。
- ☆アラームモードで通常表示が約1分間続くとき自動的に時刻モード(秒表示)に戻ります。

＜強制復帰について＞

- ・アラーム修正状態で、(M) ボタンを押すと自動的にアラーム通常表示に戻ります。

⚠ 警告 防水性能について

- ・日常生活防水時計（3気圧防水）は、洗顔などには使用できますが、水中での使用はできません。
- ・日常生活強化防水時計（5気圧防水）は、水泳などには使用できますが、蒸溜水（スキンドイビング）などには使用できません。
- ・日常生活強化防水時計（10/20気圧防水）は、蒸溜水には使用できますが、スキューバ潜水・ヘリウムガスを使う飽和潜水には使用できません。

防水性について

・時計の文字板及び裏蓋の防水性能表示をご確認の上、下図を参照して正しくご使用ください。

（1barは約1気圧に相当します）

表 示		仕 様
文字板	ケース	
無表示	WATER RESIST (ANT)	3気圧防水
WATER RESIST 5barまたは無表示	WATER RESIST (ANT) 5 bar または WATER RESIST (ANT)	5気圧防水
WATER RESIST 10bar/20bar または無表示	WATER RESIST (ANT) 10/20 bar または WATER RESIST (ANT)	10気圧防水 20気圧防水

使 用 例						
水のかかる程度の使用。 (洗顔・浴等)	水仕事や、一般水泳に使用。	スキューバダイビング、マリンスポーツに使用。	空気ボンベを使用するスキューバ潜水に使用。	水泳が主とした状態でのボタンの操作。		
○	×	×	×	×		
○	○	×	×	×		
○	○	○	×	×		

※ WATER RESIST (ANT) 10/20barはWR 10/20barと表示している場合があります。

⚠ 注意

- ・ボタンは常に押し込んだ状態（通常位置）でご使用ください。
- ・水分のついたままボタンの操作をしないでください。時計内部に水分が入り防水不良となる場合があります。
- ・皮革バンドは材質の特性上、水に濡れると耐久性に影響がでる場合があります。
- ・水の中で使うことが多い日常生活強化防水時計の場合は、脱色、振動はがれなどの不具合を起こすことがありますので、あらかじめ他の材質のバンド（金属製またはゴム製）にお取り替えの上、ご使用ください。
- ・日常生活強化防水時計の場合、海水に浸した時や多量の汗をかいた後は、清水でよく洗い、よく拭き取ってください。
- ・万一、時計内部に水が入ったり、また、ガラス内面にクモリが発生し長時間消えないときは、そのまま放置せず、お買い上げ店または、最寄りの弊社サービスセンターへ修理、点検を依頼してください。
- ・時計内部に海水が入った場合は、箱やビニールに入れてすぐに修理依頼をしてください。
- ・時計内部の圧力が高まり、部品（ガラス、リュウズ、ボタンなど）が外れる危険があります。

⚠ 注意 携帯時の注意

- ・幼児を抱くときなどは、幼児のけがや事故防止のため、あらかじめ時計を外すなど充分ご注意ください。
- ・激しい運動や作業などを行うときは、ご自身や第三者へのけがや事故防止のため、充分ご注意ください。
- ・サウナなど時計が高湿になる場所では、火傷の恐れがあるため絶対に使用しないでください。
- ・ウレタンバンドは、衣類等の染料や汚れが付着し、除去できなくなることがあります。色落ちするもの（衣類、バック等）と一緒に使用の場合はご注意ください。

⚠ 注意 バンドのお取り扱いについて

- ・バンドの中留め構造によっては、着脱の際に爪を傷つける恐れがありますのでご注意ください。

⚠ 注意 時計は常に清潔に

- ・ケースやバンドは肌着類と同様に直接肌に接しています。金属の腐食や汗、汚れ、ほこりなどの気づかない汚れで衣類の袖口などを汚す場合があります。常に清潔にしてお使いください。
- ・かぶれやすい体質の人や体調によっては、皮膚にかゆみやかぶれを生じることがあります。異常を感じたら、ただちに使用を中止してすぐに医師に相談してください。
- ・かぶれの原因は
 1. 金属、皮革アレルギー
 2. 時計本体及びバンドに発生したサビ、汚れ、付着した汗などです。
- ・皮革バンドは汗や汚れにより「色落ち」を起こすことがあります。乾いた布で拭くなどして常に清潔にしてお使いください。
- ・バンドは多少余裕を持たせ、通気性を良くしてご使用ください。
- ・（時計のお手入れ方法）
- ・ケース、ガラスの汚れや汗などの水分は柔らかい布で拭き取ってください。
- ・皮革バンドは乾いた布で、汚れを取ってください。
- ・プラスチック ゴムバンドは水で汚れを洗い落としてください。
- ※ 浴剤類（シンナー、ベンジンなど）の使用は、変質の恐れがありますのでお避けください。

⚠ 警告 電池の取り扱いについて

- ・幼児の手が届かないところに置いてください。誤って電池を飲み込んだ場合にはただちに医師と相談して治療を受けてください。

⚠ 注意 電池交換について

- ・電池寿命切れの電池をそのままにしておきますと、漏液等により故障の原因となることがあります。早急に電池交換してください。
- ・電池交換の際は必ず指定電池をご使用ください。

⚠ 注意

温度について

- ・0℃～+50℃から外れた温度下では機能が低下したり、停止することがあります。
- ・常温（+5℃～+35℃）から外れた温度下で長時間放置すると電池が蒸発したり、電池寿命が短くなったりすることがありますのでご注意ください。

静電気について

- ・クオーツウォッチに使われているICは、静電気に弱い性質を持っています。テレビ画面などの強い静電気を受けると表示が狂うことがありますのでご注意ください。

ショックについて

- ・床面に落とすなどの激しいショックは与えないでください。

化学薬品・ガス・水銀について

- ・化学薬品・ガスの中での使用はお避けください。
- ・シンナー・ベンジン等の各種溶剤及びそれらを含むもの（ガソリン・マニキュア・クレンジング・トイレ用洗剤・接着剤など）が時計に付着しますと、変色、溶解・ひび割れ等を起こす場合があります。製品類には充分注意してください。また、体温計などに使用されている水銀に触れたりしますと、ケース・バンド等が変色することがありますのでご注意ください。

保管について

- ・長期間ご使用にならないときは、汗・汚れ・水分などを良く拭き取り、高温・低温・多湿の場所を避けて保管してください。
- また、電池寿命切れの電池を入れたまま長期放置しますと、電池の漏液により機械部品が損傷する場合がありますので、ご注意ください。

■保証とアフターサービスについて

1. 保証について

保証期間内に、取扱説明書にそったご使用状態で、万一故障が生じた時には、保証書に従い、無料修理いたします。

2. 修理用品の保有期間について

当社は時計の機能を維持するための修理用品を通常7年間を基準に保有しております。ただし、ケース・ガラス・文字板・バンド・針・ボタンなどの外装部品については、外観の異なる代替部品を使用させていただきます場合があるため、あらかじめご了承ください。

3. 修理可能期間について

当社の修理用品の保有期間中は修理が可能です。ただし、ご使用の状態・環境でこの期間は著しく異なります。

修理の可否については、現品ご持参のうえ販売店でご相談ください。なお、長期間のご使用による精度の劣化は、修理によっても初期精度の復元が困難な場合があります。

4. ご転居・ご贈答品の場合

保証期間中にご転居されたり、ご贈答品のためにご使用の時計がお買い上げ店のアフターサービスを受けられない場合には、最寄りの弊社サービスセンターにご相談ください。

5. 定期点検について

- ・安全に長くご使用いただくために、2～3年に一度の定期点検を行ってください。
- ・防水時計の防水性能は、経年劣化しますので、防水性能を維持するために、部品の交換が必要です。必要に応じてバックリングやバネ棒等の交換を行ってください。
- ・部品交換の際は、純正部品とご指定ください。交換だけでなく他の部品の点検、または修理を行う必要がある場合もありますので、交換修理料金等、詳しくはお買い上げ店、または最寄りの弊社サービスセンターにご相談ください。

6. 電池について

- ・お買い上げの時計に使用されている電池は、工場出荷時に機能、性能を確認するためのモニター用電池です。お買い上げ後、所定の電池寿命に満たないうちに寿命が切れてしまうことがありますのでご了承ください。
- ※ 電池寿命が切れた場合は、保証期間内であっても電池交換は有料となります。

7. その他お問い合わせについて

保証や修理、その他不明の点がございましたら、お買い上げ店または、最寄りの弊社サービスセンターにご相談ください。

■シチズンサービスセンター所在地

<東京サービスセンター>

〒164-8726 東京都中野区本町1-32-2 ハーモニータワー12F TEL 03-5354-1891

<札幌サービスセンター>

〒001-0014 札幌市北区北14条西2-6 TEL 011-709-1121

<仙台サービスセンター>

〒980-0803 仙台市青葉区国分町3-2-5 TEL 022-263-3140

<名古屋サービスセンター>

〒460-0011 名古屋市中区大須1-22-23 伏見ビル TEL 052-221-9376

<大阪サービスセンター>

〒542-0081 大阪市中央区南船場3-8-9 TEL 06-6252-1432

<広島サービスセンター>

〒730-0029 広島市中区三川町9-17 TEL 082-245-0441

<福岡サービスセンター>

〒812-0026 福岡市博多区上川端町8-18 TEL 092-281-4310